

オーバーツーリズム解消と地方創生に一役

夜の京都・光明院で座禅と職人技、精進料理をたのしむ

【11/24(金)～26(日)開催】ディスカバリー・テンプルス第一弾

プロフェッショナル・エージェンシー事業を展開する株式会社クリーク・アンド・リバー社(本社:東京都港区、代表取締役社長:黒崎 淳、以下C&R社)は、C&Rグループのきづきアーキテクト株式会社(本社:京都府東山区、代表取締役 長島 聡)と協力して、11月24日(金)～26日(日)の期間、虹の苔寺と呼ばれる京都東山区「光明院」にて、拝観終了後の夜の座禅体験、日本刀磨きや和ろうそく職人などの伝統的な技術の観覧、精進料理を中心とした食事をゆったりとたのしむ、ユニークな夜の体験会を開催いたします。京都では珍しい夜のエンタテインメントをお楽しみいただけます。

本企画は、オーバーツーリズム(観光公害)問題と地方創生への貢献を図るディスカバリー・テンプلزの第一弾で、インバウンドの本格的な回復を図る観光庁の観光再始動事業として認定されたプロジェクトとなります。

ディスカバリー・テンプلز第一弾「夜の光明院」企画概要



夜の光明院で時空を超えた体験を。
500年受け継がれる輝かしい匠の技を見て、触れて、感じる、特別な3日間。

【期間】2023年11月24日(金)～26日(日)

17:30～19:30/20:00～22:00 2部制

【会場】光明院 臨濟宗東福寺派 大本山東福寺塔頭
京都市東山区本町15丁目809

【料金】50,000円(1名/税別)

【内容】本堂にて臨濟禅の体験、職人技の観覧、枯山水を眺めながらの精進料理や日本酒を堪能、舞妓や芸妓の歌や踊りを観覧 ※詳細は別途記載

【企画・主催】株式会社クリーク・アンド・リバー社
きづきアーキテクト株式会社

【登場する7人の職人】

住職 / 藤田 慶水
和蠟燭(わろうそく)職人 / 田川 広一
日本画家 / 丹羽 優太
日本刀研師 / 田端 真人
精進料理人 / 上田 春盛
仏師 / 富田 陸海
提灯職人 / 小嶋 諒
※各人のプロフィールは別途

イベント参加申し込みは▼

URL: <https://www.discoverytemples.jp/>

【お問い合わせ】

株式会社クリーク・アンド・リバー社
ディスカバリー・テンプلز 運営担当
Email: creek_osaka@hq.cri.co.jp

演出家・宮本亞門氏 特別インタビューより ※抜粋

日本の良さを世界中の人々に伝える方法とは

日本には、古代から大切にしてきた魅力的な文化や歴史がまだまだ山のようにあるんです、まさに宝の宝庫です。問題は現代日本人が過去を軽視しがちだということです。新しいものも素晴らしい、だけど新しさだけに目を向けるのではなく、先人たちが築き上げてきた見事な歴史や文化が、最新のテクノロジーと融合して、全世界の人たちにもっと分かりやすく、親近感もって広がっていけば、世界が分断でなく、共感となってお互いに敬意をもって接することになるでしょう。観光が単なるビジネスではなく、新しい文化交流のあり方として広がっていくことを心から願っています。



【報道機関からのお問い合わせ】

株式会社クリーク・アンド・リバー社 経営企画部 creek@hq.cri.co.jpTEL: 03-4550-0008 FAX: 03-4550-0018 URL: <https://www.cri.co.jp>

ディスカバリー・テンプルズ第一弾「夜の光明院」プログラム



虹の苔寺「光明院」



夜の「光明院」の紅葉

【開催日】

2023年11月24日(金)・25日(土)・26日(日)の3日間

17:30~19:30/20:00~22:00 2部制

【会場】

光明院 臨済宗東福寺派 大本山東福寺塔頭

住所:京都市東山区本町15丁目809

【プログラム】

1回目 17:30の回

17:15 光明院集合

17:30 <プログラムスタート>住職によるお寺紹介、坐禅体験

17:45 職人達による歴史文化の体験

精進料理のフィンガーフードやお酒を楽しみながら…

18:30 2階にて芸妓・舞妓によるパフォーマンス

19:30 終了予定

2回目 20:00の回

19:45 光明院集合

20:00 <プログラムスタート>住職によるお寺紹介、坐禅体験

20:15 職人達による歴史文化体験

精進料理のフィンガーフードやお酒を楽しみながら…

21:00 2階にて芸妓・舞妓によるパフォーマンス

22:00 終了予定



※上3つの写真は撮影用別イベント写真です

C&R社ときづきアーキテクトが共同で企画・運営・実施するディスカバリー・テンプルズは、コロナ禍が明けた最近特に問題となっているオーバーツーリズム問題の解消と、クリエイターや職人などプロフェッショナルの力を活用して日本らしい魅力や新しい地方の魅力を特に訪日外国人に向けて発信するプロジェクトです。文化財である寺院で日本の歴史を感じながら、夜の特別な観光体験を味わっていただく本企画は、観光立国の復活に向けてインバウンドの本格的な回復をはかる観光庁の観光再始動プロジェクトの二次公募採択事業の一つとして選定されております。

人気観光地に観光客が集中することで起きる混雑、渋滞、ごみのポイ捨て、地域住民が公共交通機関を使用できないなどの問題が起きるオーバーツーリズムの解消には、観光の時間の分散や予約制、拝観料のアップなどが効果的と言われております。今回の企画第一弾は、秋の京都の観光シーズンでの開催ではあるものの、観光地化されていない寺院で拝観時間終了後の時間を使い、特別体験できる比較的高価な料金設定で、人流の分散をはかっております。また、京都に少ないと言われる夜のエンタテインメントを、歴史を感じながら混雑せずに楽しめるというメリットも兼ね備えております。

本企画は地域の寺院を活性化する地方創生の新たな手段になるとも考えており、今後はC&R社のエリア推進事業のネットワークを活かして、北海道や東北、九州地域などの寺院での開催を目指してまいります。

C&R社は1990年創業のプロフェッショナル・エージェンシーです。C&R社及びC&Rグループ29社で、映像、ゲーム、Web、広告・出版、作家、医療、IT、法曹、会計、建築、ファッション、コンピュータサイエンス、食、舞台芸術、ライフサイエンス、アスリート、アグリカルチャーの18分野で「ライツマネジメント(知的財産の企画開発・流通)」「プロデュース(開発・請負)」「エージェンシー(派遣・紹介)」の3事業を展開しております。ネットワークするプロフェッショナルは36万8,000人、クライアントは4万8,000社にまで拡大。さらに、XRやAI、プロフェッショナル求人サイトや世界中の弁護士を結ぶSNS、メタバースやドローン、オフショア開発などへとサービスを広げ、プロフェッショナルの叡智を結集した新しい価値を生み出すビジネスクリエイションカンパニーとして、人々の幸せに貢献してまいります。

【報道機関からのお問い合わせ】

株式会社クリーク・アンド・リバー社 経営企画部 creek@hq.cri.co.jp

TEL: 03-4550-0008 FAX: 03-4550-0018 URL: <https://www.cri.co.jp>

7人の職人プロフィール

**住職：藤田慶水**

臨済宗東福寺派の禅僧。1997年に鈴鹿市の龍光寺にて得度。2003年より京都東山にある大本山東福寺の専門道場に入門し福島慶道老師、原田融道老師へ2012年まで約10年間 参禅し修行をする。その後 日本各地の法縁寺院を行脚し、中国杭州にある径山萬寿寺にて修行。2019年に大本山東福寺塔頭 光明院の住職に就任した。

**キャンドル職人(和蠟燭職人)：田川 広一**

日本に10軒ある和ろうそく工房のうちの一つ。自然由来の植物素材を使い、伝統的な製法で職人がひとつひとつ手作りした和ごろくキャンドル。1887年(明治20年)に創業し、130年以上にわたって和ろうそく一筋に製品を作り続けている同社。古くから変わらぬ伝統的な和ろうそくを作り続ける一方、新型和ろうそくの開発や蠟の栽培プロジェクトの立ち上げなど、和ろうそくを次世代に引き継ぐためのさまざまな活動にも積極的に取り組んでいる。和ろうそくの原材料となる樫(はぜ)の木にこだわり、より現代のライフスタイルに合わせた和ろうそくの使い方を提案します。和ろうそくを次世代に引き継ぐためのさまざまな活動にも積極的に取り組んでいます。

**画家(日本画家)：丹羽優太**

日本絵画の文脈、技法材料を用いながら、人々には見えない厄災、抵抗できない力が常に黒い何かに見立てられてきた歴史に着目し作品制作を行う。2019年に京都芸術大学大学院ペインティング領域を首席で修了した後、北京へ留学。現在は東福寺塔頭光明院に住み込みで制作活動を行なっている。

**刀研ぎ師(日本刀研師)：田端真人**

幼い頃から空手、柔道、剣道など様々な武道を始め、中国の少林寺で武道を学ぶ。帰国後は日本の 武道、文化、芸術への関心を深め、居合道(日本刀)、伝統芸能、和楽器を始める。16歳でプロ 太鼓集団「舞太あすか組」に加入し、国内外での演奏活動を経て太鼓、日本舞踊、尺八、篠笛 を学ぶ。その後、武士の儀式音楽とも呼ばれる能楽シテ五流の一つに加わり、金剛流第26代 家元金剛永謹、第27代若頭金剛龍謹に師事。現在は京都にある「Kyoto Samurai Experience」の創設者として、日本文化の様々な側面を広めている。

**JPビーガンシェフ(精進料理人)：ISSEI UEDA／上田啓盛**

精進料理店「矢尾治」の5代目。

大学卒業後、嵐山の料亭で3年間修業し、矢尾治に入社。1868年創業の155年続く精進料理専門店「矢尾治」は、宗派を問わず京都の歴史ある寺院の御用達となっております。老舗5代目の伝統と歴史を受け継ぎながら、新しい食材や料理にも積極的に挑戦している。

**仏師：富田睦／富田陸海**

高校卒業後、父に師事し、家業の仏像彫刻に携わる。

その後兄とともに独立し、寺院彫刻、仏像修復、位牌修復などを数多く手がける。2010年、その彫刻技術を活かしたシルバージュエリーブランド「睦海」を立ち上げる。

**提灯職人／小嶋諒**

小嶋商店10代目。創業 江戸寛政年間(1789~1801年)。

200年の歴史を受け継ぐ京提灯で新たな風景を創造する。

国の登録有形文化財である京都の南座に吊られている提灯を手掛ける京提灯の老舗「小嶋商店」を営む。竹割から紙貼り・絵付けまでの全工程を手仕事で行い、代々伝わる製法で京提灯を作り続ける。一方で、提灯の素材やフォルムと「空間」の関係性を模索し、提灯の新たな可能性を提案し続ける。2019年にはポルドー装飾美術館、22年にはブラハの国立美術館からそれぞれ声がかかり、現地で京提灯製作の実演とワークショップを実施した。

国内外で活動の幅を広げている。

【報道機関からのお問い合わせ】

株式会社クリーク・アンド・リバー社 経営企画部 creek@hq.cri.co.jp

TEL: 03-4550-0008 FAX: 03-4550-0018 URL: <https://www.cri.co.jp>

■株式会社クリーク・アンド・リバー社 会社概要

本 社：東京都港区新橋四丁目1番1号 新虎通りCORE

設 立：1990年3月

代 表 者：代表取締役社長 黒崎 淳

拠 点：東京(本社)・大阪・札幌・仙台・さいたま・横浜・川崎・船橋・高崎・金沢・名古屋・京都・神戸・高松・広島・福岡
・熊本・那覇／ソウル・上海・北京・ロサンゼルス

事業内容：映像、ゲーム、Web、広告・出版、作家、医療、IT、会計、法曹、建築、ファッション、食、コンピュータサイエンス、ライフサイエンス、舞台芸術、CXO、アスリート、アグリカルチャーの18分野でプロフェッショナルに特化したエージェンシー(派遣・紹介)、プロデュース(開発・請負)、ライツマネジメント(知的財産の企画開発・流通)事業を展開。プロフェッショナルの叡智で革新的な事業を無限に創造している。

U R L：<https://www.cri.co.jp> (コーポレートサイト) | <https://www.cri.co.jp/website-sns/> (公式サイト・SNS一覧)
<https://www.creativevillage.ne.jp/> (プロフェッショナル×つながる×メディア「CREATIVE VILLAGE」)



【報道機関からのお問い合わせ】

株式会社クリーク・アンド・リバー社 経営企画部 creek@hq.cri.co.jp

TEL: 03-4550-0008 FAX: 03-4550-0018 URL: <https://www.cri.co.jp>